

報告

平成29年新春賀詞交歓会 盛大に開催



鏡開き



塩崎厚生労働大臣



山東参議院議員



金田法務大臣



丸川五輪担当大臣

1月13日(金)、東京都港区の明治記念館において「平成29年新春賀詞交歓会」が多数のご来賓をはじめ、日食協支部役員約50名、特別会員、関係企業・団体等、計約400名のご出席を賜り、盛大に開催されました。

鵜飼良平日食協理事長のあいさつで開会し、来賓祝辞を塩崎恭久厚生労働大臣、山東昭子参議院議員、金田勝年法務大臣、丸川珠代五輪担当大臣より賜りました。続いて、厚生労働省、農林水産省、消費者庁、国立研究機関等よりご出席いただいた方がたをご紹介いたしました。

また、平成28年熊本地震において、当協会が積極的に支援活動を行った功績をたたえられ、塩崎厚生労働大臣より大臣感謝状の贈呈が行われました。続いて、平成28年の熊本地震および台風第10号による災害に対する支援活動にご協力いただいた特別会員の企業に、鵜飼理事長より理事長感謝状の贈呈を行いました。

月桂冠株式会社の樽酒により鏡開きを行い、京都の伏見の名水で造られたこだわりの銘酒が来場者に振る舞われました。

出席された方がたに心より御礼を申し上げるとともに、本年が幸多い年でありますことを祈念いたします。

(総務部 高野 綾子)



平成28年熊本地震における厚生労働大臣感謝状贈呈式



平成28年熊本地震および台風第10号による災害における日食協理事長感謝状贈呈式

CONTENTS

- 平成29年新春賀詞交歓会 盛大に開催 1
- ノロウイルス食中毒予防強化期間 支部・支所の取組み 2
- 実習研修事業のご紹介 3
- 平成28年度「あんしんフード君」・「食品営業賠償共済」支部実績一覧表 4
- 平成28年度「あんしんフード君」支所別加入状況&推進事例紹介 5
- 共済金支払状況 6
- (広告) 7
- 出版インフォメーション 8

報告

ノロウイルス食中毒予防強化期間 支部・支所の取組み

『平成28年度 ノロウイルス食中毒予防セミナー』を開催 福井県支部事務局より

福井県支部では、『平成28年度 ノロウイルス食中毒予防セミナー』を12月8日(木)に開催、病院や福祉施設、保育園、食品関係の事業者などを対象に約150名の方にご参加いただきました。

講習会では、「ノロウイルス食中毒予防のための衛生的な手洗いについて」と題し、日食協学術顧問 丸山務先生よりノロウイルスの正しい予防法などにつ



講習会の模様

講師の説明に合わせ手洗いのジェスチャーをする参加者 (右写真: 福井テレビより提供/福井テレビ「みんなのニュース」で紹介)



いてご講演があった後、衛生資材メーカーより手洗いの実践について説明がありました。

当初、定員120名で募集してありまし

たが、220名以上の方からお申込みをいただき、反響の大きさに驚きました(最終的に150名の方に絞ってご参加いただきました)。ちょうど県内でもノロウイルス等を原因とする食中毒予防注意報が発令されており、各事業者の方がたの関心の高さがうかがえました。

地元テレビニュース(福井テレビ・NHK)や福井新聞に取り上げられ、食協事業のアピールにもつながりました。



福井新聞に掲載(2016.12.9)

『今、知らなければいけないこと！「ノロウイルスとカンピロバクターの脅威」』を開催

滋賀県支部事務局より

滋賀県大津市支所では、『今、知らなければいけないこと！「ノロウイルスとカンピロバクターの脅威」』を10月12日(水)および26日(水)に開催、ホテル・旅館、レストラン・飲食店、食品製造・販売の従事者を対象に計約160名の方にご参加いただきました。

講習会では、「ノロウイルスとカンピロバクター食中毒の予防と対策について」と題し、大津市保健所の池永 康子主査より、2015年に全国で発生した食中毒件数の全体の約3分の2を占めるノロウイルスとカンピロバクターについて講演がありました。講演では、ノロウイルスやカンピロバクターの特徴や予防対策の他に、鶏肉の加熱や適切な手洗い、トイレ使用時の注意点や洗浄など、生活に身近な説明もあり、参加者は興味深く受講されていました。

参加者のアンケートでは、「調理従事者として手洗いと健康管理の重要性を再認識できた」や「調理従事者として食中毒を絶対に出さないという意識向上につながった」、「改めてウイルスの怖さを確認できた

といった感想の他、「ノロウイルスについては何度か講習を受けてきたが、カンピロバクターについて詳しく話を聴けたのは今回が初めてだった」などといった意見も複数みられ、ノロウイルスとともに食中毒発生件数の多いカンピロバクターの予防対策についても啓発していくことの重要性を感じることができました。



真剣な眼差しで受講する参加者

こちろ
食品衛生研究所

実習研修事業のご紹介

平成25年9月より食品衛生研究所にて開催している実習研修では、食品の検査や品質管理等の業務に携わる方がたへの知識、技術の向上を支援することを目的に、各分野の第一人者を講師にお迎えし、実習を中心とした内容にて開催しております。実習を体験することにより、知識の再確認や理解を深めることにつながったとご好評いただいております。

今まで研修会に参加された方からは、基礎的内容からさらに発展させた内容での研修会開催のご要望があり、本年度は新たに一段進んだ研修会も開催いたしました。例えば、基礎コースとして開催していた食品微生物検査実習では、平成27年7月に改正された黄色ブドウ球菌・サルモネラ属菌の試験法を対象とした講義・実習を行い、改正された通知法への対応に役立つといったご意見をいただきました。



講師による技術上の留意点についての説明

また、異物混入対策の入門編としてご利用いただいていた「食品製造の現場における異物混入防止対策講習会」から、より実践的な内容を盛り込んだ「食品製造の現場における異物対策基本技術講習

会」を開催いたしました。本研修では、異物混入事故削減に向けた基本的な考え方の説明に加え、実際に混入苦情の多い昆虫や毛髪の鑑定実習、異物クレーム分析の模擬演習等をとおして、異物クレームの初期対応に必要な技術を体験していただきました。



説明を聞きながら昆虫の特徴を確認する参加者の方がた

平成29年度は下記のようなラインナップを計画しております。詳細は決まり次第ホームページ等にてご案内いたしますので、ぜひご検討ください。

下記以外にも、平成29年2月28日に予定しております「厚労省通知にもとづく*Kudoa septempunctata*検査法実習」のように、地方衛生研究所や保健所等の公的機関で検査を担当されている方がたを対象とした研修会も、毎年テーマを検討して計画してまいります。また、事業者さまからのご要望に応じ、事業所ごとの個別研修会等にも対応しておりますので、お問い合わせください。なお、食協・特別会員は割引の受講料にてお申し込みいただけますので、ぜひ管内の各事業者さまへご案内いただけますようお願いいたします。（化学試験部 竹内 文恵）

講習会名	期間
理化学試験の基礎実技研修*	1日
異臭クレーム対応のための官能評価講習会(基礎編)*	1日
食品製造の現場における異物混入防止対策講習会*	1日
食品製造の現場における異物対策基本技術講習会	1日
食品微生物検査実習(基礎2日間コース)*	2日
食品微生物検査実習(黄色ブドウ球菌・サルモネラ属菌2日間コース)	2日
食物アレルギー検査実習(基礎1日間コース)	1日
食品汚染カビ検査実習(基礎2日間コース)	2日

※年間2回開催予定

平成28年度「あんしんフード君」・「食品営業賠償共済」支部実績一覧表

平成28年12月末日現在

支部別 ブロック別	全体実績					あんしんフード君実績					共済金給付累計			
	目標件数	達成件数	達成率 (%)	前年対比	事務費 (円)	推進目標	達成件数	推進率 (%)	加入割合 (%)	前年対比	件数	被害者数	共済金額 (円)	
北海道・東北ブロック	北海道	18,864	8,401	44.5	▲ 68	11,227,318	2,088	1,386	66.4	16.5	211	15	35	4,828,045
	青森県	8,505	3,841	45.2	▲ 63	5,043,348	1,339	800	59.7	20.8	38	8	54	1,352,840
	岩手県	6,467	2,814	43.5	66	5,794,679	2,120	1,290	60.8	45.8	128	3	3	452,532
	宮城県	5,963	3,309	55.5	69	4,697,643	1,632	1,030	63.1	31.1	118	4	1	1,342,803
	秋田県	5,327	4,560	85.6	23	5,602,482	1,748	1,104	63.2	24.2	90	2	1	556,435
	山形県	5,849	3,723	63.7	▲ 41	5,197,824	1,568	999	63.7	26.8	82	10	26	1,768,963
	福島県	10,494	4,946	47.1	126	7,959,941	2,751	1,788	65.0	36.2	318	7	11	1,747,863
	札幌市 仙台市	8,294 4,666	1,708 1,838	20.6 39.4	37 49	3,009,822 2,936,518	1,372 1,266	842 837	61.4 66.1	49.3 45.5	86 140	10 12	19 9	3,323,184 1,031,689
関東甲信越ブロック	茨城県	12,875	8,235	64.0	39	10,298,432	3,570	2,616	73.3	31.8	360	17	63	7,550,813
	栃木県	9,717	4,826	49.7	▲ 106	5,944,291	1,577	1,029	65.3	21.3	111	10	115	7,693,527
	群馬県	9,726	3,602	37.0	▲ 103	4,300,296	1,263	742	58.7	20.6	96	3	6	1,553,120
	埼玉県	20,584	2,222	10.8	218	5,315,918	1,786	1,111	62.2	50.0	182	6	11	719,167
	千葉県	19,794	8,311	42.0	▲ 643	9,322,787	1,803	1,119	62.1	13.5	136	26	96	4,962,574
	東京都	74,807	6,221	8.3	▲ 181	15,296,129	3,618	2,219	61.3	35.7	106	30	85	10,505,942
	神奈川県	14,466	5,411	37.4	▲ 218	5,925,402	1,570	988	62.9	18.3	69	17	19	6,041,764
	新潟県	11,367	7,212	63.4	6	12,766,374	3,275	2,658	81.2	36.9	368	29	80	4,043,065
	山梨県	5,124	2,313	45.1	▲ 26	3,004,318	895	573	64.0	24.8	62	2	36	313,089
	長野県	14,264	10,826	75.9	▲ 302	17,107,791	4,751	2,989	62.9	27.6	63	19	126	7,451,652
	さいたま市	4,097	378	9.2	22	732,860	400	177	44.3	46.8	22	0	0	0
	千葉市	3,881	890	22.9	▲ 88	792,132	400	51	12.8	5.7	▲ 6	0	0	0
	横浜市	12,153	2,774	22.8	▲ 83	2,928,906	400	206	51.5	7.4	44	7	48	1,045,274
川崎市	4,678	917	19.6	▲ 33	1,479,453	559	341	61.0	37.2	24	5	8	237,272	
東海・北陸ブロック	富山県	5,423	2,742	50.6	79	5,090,381	1,637	1,139	69.6	41.5	251	6	15	568,296
	石川県	6,604	2,211	33.5	29	3,241,402	866	609	70.3	27.5	116	7	20	708,755
	福井県	5,059	1,727	34.1	▲ 33	1,830,305	400	273	68.3	15.8	54	2	7	103,867
	岐阜県	11,045	6,168	55.8	▲ 56	9,428,591	2,694	1,832	68.0	29.7	256	15	162	5,216,222
	静岡県	18,455	11,848	64.2	▲ 110	16,583,259	4,990	3,194	72.8	27.0	280	23	133	3,881,207
	愛知県	21,659	9,107	42.0	22	13,217,502	3,368	2,694	80.0	29.6	459	24	196	5,218,282
	三重県	9,172	3,007	32.8	▲ 244	4,721,516	1,415	868	61.3	28.9	109	4	3	166,275
	名古屋市	13,396	721	5.4	125	1,914,945	650	419	64.5	58.1	76	6	1	1,902,577
近畿ブロック	滋賀県	6,656	1,896	28.5	61	3,887,980	1,359	837	61.6	44.1	117	6	59	3,771,545
	京都府	4,999	1,805	36.1	▲ 39	3,200,338	813	500	61.5	27.7	31	9	17	456,773
	大阪府	46,629	2,260	4.8	23	4,699,531	1,326	777	58.6	34.4	53	6	6	851,347
	兵庫県	17,999	6,377	35.4	▲ 56	10,052,068	3,101	1,805	58.2	28.3	196	18	109	2,866,737
	奈良県	5,365	2,369	44.2	37	3,351,255	1,351	825	61.1	34.8	36	2	0	48,950
	和歌山県	5,424	1,772	32.7	9	3,461,184	1,472	917	62.3	51.7	79	5	25	501,042
	京都市 神戸市	8,967 8,230	1,655 740	18.5 9.0	▲ 23 ▲ 31	3,217,683 1,950,435	510 780	316 414	62.0 53.1	19.1 55.9	50 6	4 7	4 4	1,010,342 722,766
中国・四国ブロック	鳥取県	3,117	1,439	46.2	▲ 27	2,556,362	485	316	65.2	22.0	46	1	3	72,650
	島根県	3,613	2,979	82.5	▲ 44	3,399,793	619	367	59.3	12.3	23	1	11	250,486
	岡山県	9,691	5,696	58.8	101	9,124,002	3,640	2,585	71.0	45.4	328	12	18	1,213,974
	広島県	7,730	3,696	47.8	▲ 38	6,119,775	1,431	889	62.1	24.1	150	5	1	557,291
	山口県	6,844	4,834	70.6	▲ 75	6,502,466	1,967	1,178	59.9	24.4	85	6	72	2,867,045
	徳島県	4,295	3,021	70.3	▲ 74	3,546,111	1,152	654	56.8	21.6	36	5	101	1,758,438
	香川県	5,384	2,717	50.5	4	4,059,568	994	735	73.9	27.1	191	9	9	273,580
	愛媛県	7,208	4,658	64.6	2	5,844,934	996	705	70.8	15.1	144	10	26	2,561,086
高知県	4,885	3,513	71.9	▲ 14	4,509,580	1,440	857	59.5	24.4	90	5	27	1,199,730	
広島市	5,777	1,320	22.8	▲ 32	2,393,900	863	540	62.6	40.9	45	3	17	318,027	
九州ブロック	福岡県	11,225	6,576	58.6	2	8,917,087	2,961	1,865	63.0	28.4	225	14	23	2,034,423
	佐賀県	4,443	2,665	60.0	9	3,546,429	993	680	68.5	25.5	123	3	1	483,655
	長崎県	6,914	3,366	48.7	56	4,328,824	1,716	1,018	59.3	30.2	159	5	2	230,021
	熊本県	9,223	3,797	41.2	▲ 34	5,055,387	1,304	768	58.9	20.2	88	5	134	3,457,158
	大分県	6,458	4,230	65.5	153	4,505,959	1,202	837	69.6	19.8	159	8	187	3,769,033
	宮崎県	6,061	6,842	112.9	▲ 58	8,458,130	2,812	1,816	64.6	26.5	235	11	9	849,951
	鹿児島県	9,797	5,535	56.5	43	6,325,038	1,564	1,041	66.6	18.8	191	4	18	470,521
	沖縄県	10,891	7,865	72.2	42	10,496,198	3,262	2,162	66.3	27.5	229	11	22	1,521,348
	北九州市 福岡市	4,918 8,135	2,113 2,831	43.0 34.8	56 ▲ 55	3,307,954 4,616,189	1,261 1,549	824 951	65.3 61.4	39.0 33.6	144 85	7 16	16 133	8,372,070 4,642,394
その他	-	60	-	2	1,777,167	-	4	-	-	1	0	0	0	
合計	623,653	235,436	37.8	▲ 1,488	345,923,892	100,094	65,106	65.0	27.7	7,794	527	2,443	133,419,477	

☆ はあんしんフード君推進率70%以上 (推進率=あんしんフード君達成件数÷推進目標×100)

平成28年度「あんしんフード君」支所別加入状況&推進事例紹介

平成28年12月末日現在の各支所の「あんしんフード君」加入状況を分析し、下表のとおり上位10支所をまとめました。

4ページ一覧表のとおり、全体では達成件数65,106件、前年同時期と比較し+7,794件と、例年に比べ緩やかな増加となりましたが、着実に件数が増加しています。

昨年度に引き続き、**岡山県岡山市支所、沖縄県中部支所**が他を寄せ付けぬ圧倒的な契約件数で競り合っている状態で、特に岡山県岡山市支所は前年比増加件数+117件と大きく前進し、年度末までに何件増加となるか楽しみです。

「あんしんフード君」の加入割合が高い支所を調べたところ下表③のとおりとなりましたが、会員の皆さまへ「あんしんフード君」の制度内容やメリットを

しっかりと説明し、着実に契約を増やしていった結果かと思われます。

このように「あんしんフード君」の実績を伸ばしている支所では、講習会の際にベテランの指導員から自身の食中毒事故の体験談等を交えて共済の必要性を講演していただいたり、団体加入をしている組合の組合長に制度の説明をし、組合全体での切替えを促していただく等、工夫を凝らして推進に取り組んでいるところが多いです。

また、営業許可の申請に来た方に対し、共済の説明をできる時間がもらえる、あるいは保健所からも「あんしんフード君」のチラシを渡していただける等、保健所との連携・協力体制がうまく取れていることも推進を行いやすい要因だということも多いです。

①「あんしんフード君」 契約件数(件)		②「あんしんフード君」 前年比(件)		③「あんしんフード君」 加入割合(%)※	
支所名	契約件数	支所名	増加件数	支所名	加入割合
岡山県岡山市	911	沖縄県南	120	埼玉県熊谷	97.2
沖縄県中部	904	岡山県岡山市	117	富山県中部	96.5
岡山県倉敷市	640	愛知県豊田市	113	東京都分室	94.3
静岡県浜松市	610	茨城県水戸	112	岩手県盛岡市	86.3
静岡県静岡市	607	富山県中部	99	大分県豊後高田	80.2
岩手県盛岡市	603	愛知県安城	98	和歌山県日高	77.3
新潟県南魚沼	553	岡山県倉敷市	89	兵庫県淡路	74.9
茨城県水戸	549	福島県県北	76	長崎県下五島	74.6
沖縄県南	534	愛媛県今治	75	神奈川県三浦	73.0
高知県高知市	484	香川県高松	73	茨城県ひたちなか	72.2

※③については「あんしんフード君」契約件数が100件以上の支所を対象

支部全体での推進事例として、過去に共済の特別支援支部で実施された事例をご紹介しますと、役員や普及推進員が各種講習会で「あんしんフード君」の説明を行ったり、各組合に対して切替えを働きかけに行く等、支所窓口だけでなく、役員、普及推進員と連携しながら推進を行っています。また、各組合の加入に対し、事務手数料を還付する制度を設ける等、双方にメリットが生まれる体制を整えていることも推進につながっているということです。

これらについては、一朝一夕に始められることではありませんので、各支部支所での会議の折に、今後の共済推進における連携体制等についての協議の時間も設けていただき、ご検討いただければ誠に幸いです。

今年度もあとわずかとなりましたが、引き続き共済の推進および計上遅れない加入手続きを行っていただきますようお願い申し上げます。

(共済部 藤原 彩香)

お店の責任？そんな時にも役に立つ「あんしんフード君」のみの補償！

「あんしんフード君」・「食品営業賠償共済」 共済金の支払い状況

支払い日(2016.12.1～12.31抜粋)

原因物質等	事故発生日	支部名	支所名	加入コース	業種名	年間掛金(円)	事故の概況	被害者数	共済金額(円)
						休業掛金(円)			
被害者治療費等	2016.10.8	京都府	亀岡	あんしんフード君	飲食店	9,000	店内のトイレ出入口に段差があり、お客が足をとられ転倒し負傷した。施設に瑕疵はなく、費用補償にて入院見舞金を支払う。	1	被：100,000
	2016.9.14	和歌山県	日高	あんしんフード君	飲食店	9,000	店舗内でお客がムカデに刺され医療機関を受診した。費用補償にて通院見舞金を支払う。	1	被：26,600
	2016.7.29	京都府	丹後	あんしんフード君	旅館	26,500	お客が店舗内の階段を踏み外し転落、肋骨を骨折した。階段に危険性はなく加入者に過失はないと判断し、費用補償にて入院見舞金を支払う。	1	被：125,550
ノロウイルス	2015.11.12	沖縄県	中部	レギュラー	飲食店	2,700 400	提供した料理によるノロウイルス食中毒。	7	賠：135,171
	2016.1.7	横浜市	金沢区	レギュラー	仕出し・弁当	6,500	提供した弁当によるノロウイルス食中毒。	33	賠：299,652
アニサキス	2016.9.12	新潟県	新潟市	レギュラー	飲食店	10,000	提供した刺身によるアニサキス食中毒。	1	賠：109,021
	2016.8.13	福岡市	西	あんしんフード君	食料品販売業	3,500	販売したサバによるアニサキス食中毒。	1	賠：53,790
カンピロバクター	2016.4.22	滋賀県	八幡	あんしんフード君	飲食店	9,000	提供したとりのタタキによる食中毒。	7	賠：428,124 弁：564,053
	2016.8.19	福岡県	八女	あんしんフード君	飲食店	9,000	提供したとりレバーによる食中毒。費用補償にて見舞品代を支払う。	6	賠：19,470 被：19,440
サルモネラ	2016.8.9	高知県	東部	レギュラー	仕出し・弁当 食料品販売業	6,500	提供した料理による食中毒。	20	賠：756,253
黄色ブドウ球菌	2016.8.21	千葉県	船橋	レギュラー	飲食店	2,700	夏祭りで提供した焼きとりによる食中毒。	6	賠：169,051
腸管出血性大腸菌	2016.7.2	滋賀県	高島	レギュラー	飲食店	41,000	提供した料理による食中毒。	46	賠：2,508,795
植物性自然毒	2016.9.1	愛媛県	八幡浜 大洲	レギュラー	仕出し・弁当	6,500	従業員がサトイモとクワズイモを誤って調理したことによる食中毒。	10	賠：284,320
異物混入	2016.7.9	東京都	中央区	あんしんフード君	飲食店	137,700 30,800	提供した揚げ物に堅い骨が混入しており、お客の歯を欠損させた。	1	賠：182,017
	2016.9.1	茨城県	水戸	あんしんフード君	食品製造業	65,900	製造したバターサブレに異物が混入しており、お客の歯を欠損させた。	1	賠：35,574
施設賠償事故	2016.10.4	名古屋市	中	あんしんフード君	飲食店	16,400 2,900	店舗の配管が破損したことにより漏水し、階下を汚損した。	—	施：1,298,287
	2016.9.29	神戸市	中央	あんしんフード君	飲食店	9,000	従業員がお客の手を牽いて階段を下りていたところ足を滑らせ転落、お客を巻き込み負傷させた。その際、出血によりお客の衣服を汚損させた。	1	施：288,530
	2016.11.12	岡山県	岡山市	あんしんフード君	飲食店	2,300	イベント出展のため借りていたテントを調理中に焦がした。	—	施：9,266
	2016.11.2	宮崎県	日南申間	あんしんフード君	飲食店	9,000	店舗内にてトイレのドアが開いていたため加入者がドアを閉めたところ、中にお客がおり、指が挟まり負傷させた。	1	施：26,048
	2015.8.14	東京都	練馬区	あんしんフード君	仕出し・弁当	11,000 2,300	従業員がお客の自宅へ弁当を配達した際、ドアの前で呼び掛けたが応答がなかったためドアを開けたところドアの傍にお客がおり転倒し負傷させた。右大腿骨頸部を骨折し後遺障害12級と認定された。	1	施：5,792,699 弁：221,090
受託物賠償事故	2016.10.14	新潟県	新潟市	あんしんフード君	飲食店	40,500	従業員がお客から預かり使用している回転釜を、誤って空焚きし破損させた。	—	受：149,926
	2016.10.9	福島県	郡山	あんしんフード君	飲食店	9,000	店舗内でお客の靴が盗難にあった。	—	受：124,630
	2016.10.27	新潟県	中越	あんしんフード君	飲食店	9,000 900	お客から預かっていた靴を紛失させた。	—	受：65,450

※太字の箇所は共済金が100万円を超えるもの。

賠：生産物賠償金、施：施設賠償金、受：受託物賠償金
被：被害者治療費等、弁：弁護士費用

今回は「あんしんフード君」のみの費用補償「被害者治療費等」による支払い事例をご紹介します。来店客が店内の段差に足をとられ転倒し負傷したという事例です。原則、「あんしんフード君」「食品営業賠償共済」は、共済期間中に発生した他人の身体の障害(または財物の滅失、破損もしくは汚損)について、法律上の損害賠償責任を負担する事によって被る損害に対して共済金をお支払いいたします。つまり本事例のようなお客の不注意による事故は加入者の責任とは言い難く、お支払いの対象外となり得る事例です。しかしながら、「あんしんフード君」では「被害者治療費等」によりこのような場合にも死亡見舞金や入院見舞金をお支払いすることが可能です。食中毒だけでなく、さまざまな場面で会員の役に立てる「あんしんフード君」をお勧めくださいますようお願いいたします。

「気象情報アラートサービス」を活用した水災リスクコンサルティング

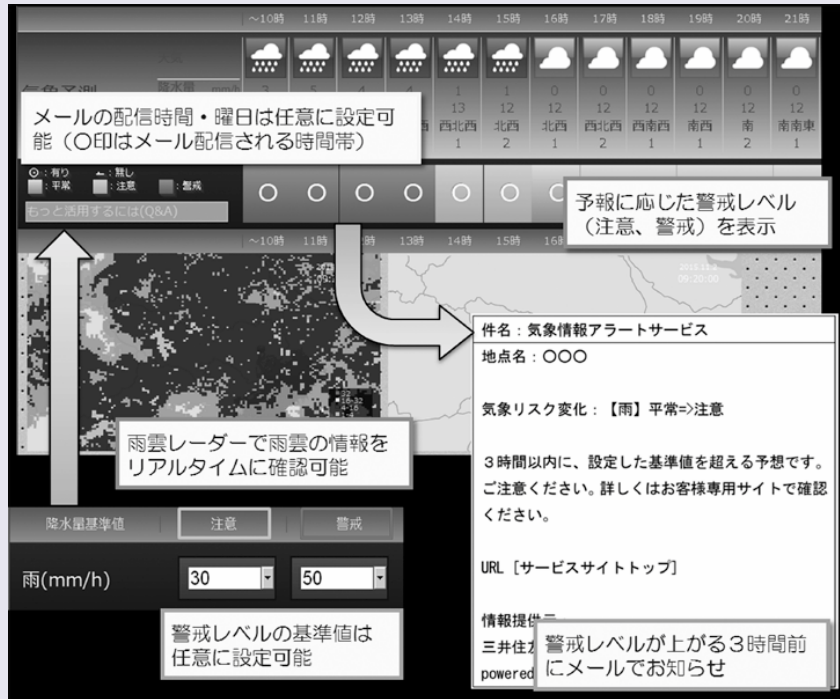
三井住友海上火災保険株式会社
広域法人部営業第一課 VOL.156

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社ならびに株式会社インターリスク総研、株式会社ウェザーニューズは、今般、「気象情報アラートサービス」を活用した水災リスクコンサルティングの提供を開始しました。

お客さまに気象リスクの監視地点と「注意」「警戒」の基準値(降水量や風速等)を設定していただき、基準値を超えた場合にアラートメールを配信するものです。

新たに開始した水災リスクコンサルティングでは、浸水シミュレーションと現地調査に基づいてお客さまの事業所における内水氾濫リスクを評価するとともに、「気象情報アラートサービス」を水災対策のトリガーとして活用する「タイムライン防災」の体制構築を支援します。3社

は、今後も気象情報とリスクコンサルティングの提供を通じて、自然災害による被害の防止・軽減に寄与していきます。



気象情報アラートのイメージ

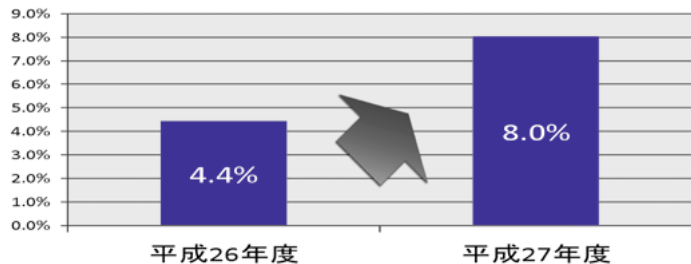
ジブラルタ生命は、食協生命共済保険取扱会社です。

ジブラルタ生命保険株式会社 VOL.156

あなたの“思い”を、
きちんと次の世代へ。

平成27年1月1日以後の相続等については税制改正により、基礎控除額の引下げ等が行われており、平成27年度中の対象相続人数のうちの課税割合は前年の4.4%から8.0%となり、およそ1.8倍となるなど、大幅に増えました。(平成28年12月国税庁発表「平成27年分の相続税の申告状況について」より)

相続人数に対する課税割合の推移



これまでより多くの方が
相続税の申告に
迫られることが予想されます。

ジブラルタ生命では、
皆様の**相続問題解決**の
ヒントをご提供しています。

相続
セミナー

「思いを託して」

セミナーでは、相続税に関する問題だけでなく、相続に絡むさまざまな課題について、具体的な事例を用いて分かりやすく解説いたします。



ジブラルタ生命保険株式会社：本社/〒100-8953東京都千代田区永田町2-13-10
コールセンター：TEL 0120-37(ミナ)-2269(ジブロック)

出版

INFORMATION

担当:能澤友佳

E-mail:nozawa@jpha.or.jp

食品等
検査
必携の書

食品衛生検査指針

～理化学編追補 2016 発刊のご案内～

食品安全行政に関連する公定試験法およびそれに準じる標準試験法をとりまとめた「食品衛生検査指針」は、食品の安全性の確保や保健衛生の向上への寄与等、重要な役割を担っています。

このたび、2015年2月発刊「食品衛生検査指針 理化学編 2015」の改訂作業終了後に「食品、添加物等の規格基準」が改正されたことに伴い通知が出された「清涼飲料水等の規格基準の一部改正に係る試験法について」、また、2015年3月に通知された「下痢性貝毒(オカダ酸群)の検査について」を解説する「理化学編追補 2016」を発刊いたしました。「食品衛生検査指針 理化学編 2015」とあわせ、日頃の業務にお役立ていただける一冊です。

《理化学編追補 2016の主な収載項目》

第6章 食品中の汚染物質および変質物

「食品中の有害物質等に関する分析法の妥当性確認ガイドライン」及び「ミネラルウォーター中の各種化学物質」追補の概要

●食品中の有害物質等に関する分析法の妥当性確認ガイドライン(通知)

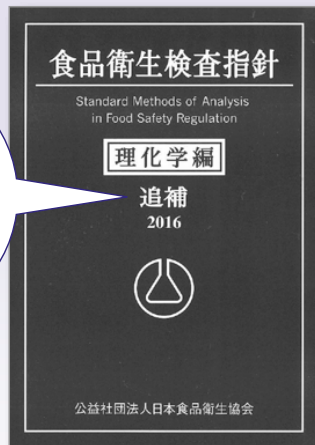
6. ミネラルウォーター類中の化学物質等

第7章 自然毒

4. 下痢性貝毒

2015年2月発刊
「食品衛生検査指針
理化学編 2015」の
追補です

■体裁：B5判 84ページ
■定価：3,672円(税込)
■発刊：2016年12月



《2015年2月発刊》

食品衛生検査指針 理化学編 2015

最新の知見に基づき物理的、化学的原理に基づく食品の公定検査法、標準的な方法を網羅。規格基準が設定されている化学物質の項では、本文、解説にその規格基準を明記。公定法のほか真度・精度・適用性が優れている分析法は参考法として収載。

■体裁：B5判 1,408ページ
■定価：38,880円(税込)
■発刊：2015年2月

《主な収載項目》

◆通則、検体とサンプリング

◆試験法

第1章 食品成分 第2章 水分活性
第3章 pH 第4章 アレルギー物質
第5章 遺伝子組換え体
第6章 食品中の汚染物質および変質物
第7章 自然毒 第8章 放射能
第9章 放射線照射食品 第10章 異物
第11章 器具・容器包装 第12章 おもちゃ
第13章 洗浄剤 第14章 実験室廃棄物の取扱い



《2015年3月発刊》

食品衛生検査指針 微生物編 2015

告示、通知等の公定検査法のほか、国内で食品の微生物検査をするにあたり、標準法として広く認められている検査法についても詳細に解説。新しい手法も盛り込んだ食品の微生物検査の最新の技術書。告示、通知も収載。

《主な収載項目》

◆通則

◆試験法各条

第1章 総論 第2章 細菌
第3章 真菌 第4章 ウイルス
第5章 寄生虫

●巻末資料 微生物試験法に係る告示・通知

微生物編も
2015が
出ています



■体裁：B5判 1,048ページ ■定価：29,160円(税込) ■発刊：2015年3月

2月号の内容

食と健康

食品衛生研究

■月刊「食と健康」

特集1 企業に学ぶ 新人のための個人衛生教育

店舗や施設などに新人を迎えるにあたり、衛生教育を効果的に行うにはどうすればよいか、総合スーパーが実践している教育方法・内容を使用教材とともに紹介。

特集2 災害時における食品衛生対策

ー熊本地震の対応からー

昨年の熊本地震の際にとられた対応を振り返り、災害時に熊本県が行った食品衛生対策を解説。

■月刊「食品衛生研究」

◆最近の食品添加物の指定状況等について ◆中国の食品衛生状況(第3回)

定期購読・書籍のご注文、お問い合わせは 公益社団法人日本食品衛生協会 公益事業部推進課まで
TEL 03-3403-2114 FAX 03-3403-2384 メールアドレス fukyuuka@jpha.or.jp

編集後記

日食協の新春賀詞交歓会も盛会裏に終了し新年がスタートいたしました。昨年末はノロウイルスによる食中毒が大流行の兆しとの報道もございましたが、収束に向かっているようで安心です。是非、引き続き衛生的な手洗いを心掛けてください。(吉田)